

社会的責任に関する円卓会議

第4「人を育む基盤の整備」設立趣意書

2010年6月11日(金)

消費者団体、事業者団体

1. 概要

(1) 協働戦略の策定に向けた作業計画(改定)「2. 各主体の行動計画の策定に向けた検討」より抜粋

「持続可能な社会の実現には、それを支える責任ある主体が必要である。このような人材を各主体が育む基盤を整備していく。

人材育成の基盤整備にあたっては、必要な教育内容とその方法について、それぞれの主体ができること、協働してできることを検討していく。多様な主体が集まり、協働していくことで私たち各主体が持つ情報、問題認識、資源、経験を持ち合い、持続可能な社会を支える人材育成に必要な効果的な教育とその実践を実現できると考えている。なお、人材育成にあたっては、消費、金融、環境、開発、労働、地域づくり教育など各分野にわたって総合的な市民教育を展開する。」

(2) 取組のメリット

- ①各主体の単独の取組では十分な成果をあげることができない課題に対し、広範かつ多様な担い手が、「協働の力」で問題解決を図ることは、ムダなコストを削減できる。
- ②各主体の役割分担を明確にすることで、各主体の強みを活かした効果的な人を育む基盤の整備を効果的に実現できる。

例. 事業者の情報・資源の活用および消費者団体の専門性・ノウハウの活用による消費者教育・環境教育・金融教育などへの協力

学校教育における教員養成への消費者団体・事業者(団体)の協力

2. 目的と検討課題

(1) 目的

持続可能な社会を支える責任ある主体を育む基盤としての市民教育を展開する。

(2) 検討課題

目的達成のため、以下の検討課題を設定する。

- ①2010(平成22)年度3月までに、「人を育む基盤の整備」に係る多様な主体の協働のあり方を検討し、行動計画を取りまとめる。
- ②行動計画の策定にあたって、ワーキンググループ(WG)を設置し、当面次の事項を検討する。

(当面の検討事項の例)

- 各分野に共通する基礎的な市民教育のあり方について、課題抽出と協働の取組の検討
- 人材育成について国内外の取組事例収集・分析・検証
- 人材育成の取組の普及・促進
- ③協働のプロセスによる「消費者・市民教育モデル事業」を実施する。
 - ※消費者・市民教育モデル事業に関しては、各主体の協働によるイベントを実行委員会形式で実施する。
 - ※詳細は、別紙「協働プロジェクトの実施について」

3. 運営体制

WG のほかに、学習会、各主体の取組の活動を行う。

(1) WG、学習会、各主体の取組について

①WG 2 か月 1 回程度開催

参加者：主幹事および各セクターの WG 委員

なお、政府の委員については、具体的な課題の設定により、委員の追加・変更の可能性がある。

運営体制：主幹事を中心に運営

内 容：次の項目について検討

- ①運営体制のあり方
- ②事例収集・検証の方法
- ③課題の抽出と協働の取組み
- ④協働プロジェクトの内容および進め方
- ⑤行動計画策定のための検討

②学習会 月に 1 回程度開催

参加者：WG 委員を中心に各セクター内の他のメンバーにも広く呼び掛けて開催

内容：WG で出された項目を学習会を通して検討する。

運営体制：主幹事を中心に運営

内容例：労働、個別企業、日本弁護士連合会の北欧の調査事例など

③各主体の取組 適宜必要に応じて実施

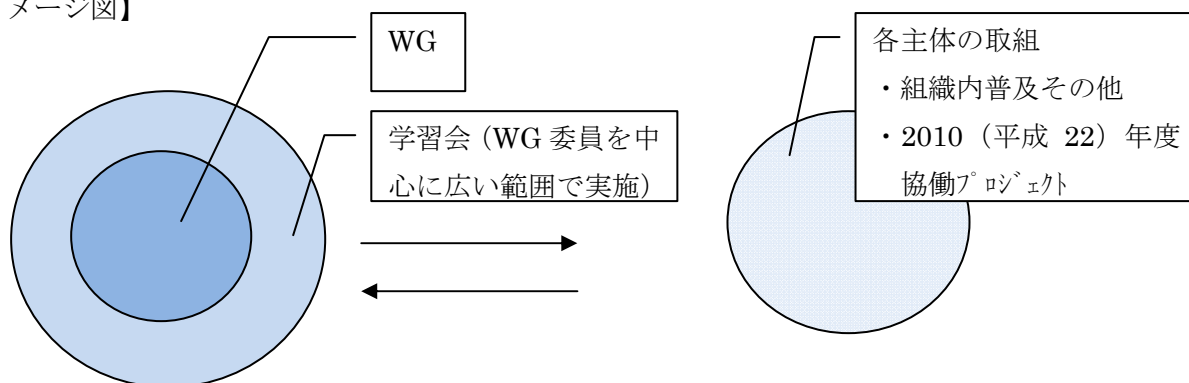
WG 委員、学習会参加者を中心として、円卓会議の取組を各主体の組織内に普及するとともに、各主体間での協働による取組を実践していく。

なお、今年度は特にモデル事業を実施し、円卓会議の仕組みの改善に反映していく。

(2) WG、学習会、各主体の取組の活動の関係

- ・WG を1つ設置し、それをコアとして学習会を開催する。
- ・WG の方針のもとに学習会を開催し、そこで得られた情報・知見を WG にフィードバックして、方針に反映していく。
- ・各主体の取組については各セクターの組織内の普及などを行う。

【イメージ図】



（３）運営体制の課題

- ・参加主体の問題
- ・運営費用の問題
- ・広報の問題

４．予算について

- ・WG の運営については各セクターの自主的な取り組みを重視し、当面特に予算を設定しない。

５．スケジュール

３年計画（2010 年度～2012 年度）

※モデル事業は別紙。

※最終年度においては今までの取組みを検証し、今後の計画を策定

◆2010 年度

- ・WG（課題検討、協働戦略作成）
- ・学習会（事例収集、検証）

年月	内容	検討
6 月	WG の趣意書まとめ	設立趣意書作成
7 月	WG および学習会	課題検討、各セクターの取組例
8 月	学習会	各セクターの取組例
9 月	WG および学習会	課題検討、各セクターの取組例
10 月	学習会	各セクターの取組例

11 月	WG および学習会	課題検討、行動計画検討、各セクターの取組例
12 月	学習会	各セクターの取組例
2 月	WG および学習会	課題検討、行動計画検討
3 月	学習会	各セクターの取組例

◆2011 年～2012 年度 協働戦略に基づく実施

- ・ WG
- ・ 学習会
- ・ 各主体の取組

◆2013 年度以降

- ・ 未定

以上